

国労本部電送 No. 198	発信日 2025年5月8日	発信部 企画部	責任者	受領者
-------------------	------------------	------------	-----	-----

闘争指示第50号

2025年5月8日

エリア本部
各 闘争委員長 殿
地方本部

国鉄労働組合
中央闘争委員長 松川 聡

若者の平和活動を応援しよう！ 「高校生平和大使・高校生1万人署名活動」 支援カンパの取り組みについて

周知のように、毎年開催する国労フクシマ交流・視察学習会の現地集会や先の被爆80年視察学習交流会でも、毎回報告を要請している「高校生平和大使」の活動は、1998年から核兵器の廃絶と平和を願う被爆地の声を世界に伝えることを目的に、若い世代の平和活動育成も兼ねて、毎年、市民のカンパで国連派遣を取り組み、今年で28年目を数える。

全国各地で「高校生1万人署名活動」メンバーとともに集めた署名は、これまでに272万3142筆（2024年までの国連提出分）を数え、署名は高校生平和大使がスイス・ジュネーブの国連欧州本部を訪問し、直接提出している。

「高校生平和大使」派遣の取り組みは、今年から山梨県が新たに加わり、全国18都道府県に広がっているが、これまで着実に取り組まれてきたこの運動は、次世代継承を語るうえでは欠かすことのできない重要な運動となっている。

2014年に平和フォーラム・原水禁国民会議などが中心となって立ち上げられた「高校生平和大使を支援する全国連絡会」は、こうした活動を財政面から支えるため、全国の団体および個人から多くのカンパを募りながら、ジュネーブ訪問経費や旅費、通信費など様々な費用を捻出してきたが、昨今の航空運賃や宿泊費の高騰などもあって、全国に取り組みが広がるほどにこの運動を支える財政確立が重要となっている。

については「高校生平和大使派遣委員会」「高校生1万人署名実行委員会」から原水禁国民会議を通じて、高校生平和大使の活動を支えるためのカンパの取り組みについて協力要請があった。各機関においてもその趣旨を受け止めて、積極的な協力を行うこと。

記

1. 賛同カンパの取り組み方法

各級機関で1口1,000円を基本に団体カンパの取り組みを行ない、以下の指定口座に振り込むこと。

2. 賛同カンパ振込先（別紙）

(1) 振込先：ゆうちょ銀行 179支店 当座 口座番号 0112334

(2) 加入者名：高校生1万人署名実行委員会

(3) 連絡先：〒850-0057 長崎市大黒町4-16 長崎自治労会館2F

高校生1万人署名実行委員会

電話・FAX 095-822-5253

E-Mail：peace21@grace.ocn.ne.jp

3. その他

高校生平和大使 H.P.

<http://www.peacefulworld10000.com>

以上